

V. 特記事項

1. SDGsをテーマに地域・企業との連携

本学は、食・健康の専門職を養成する高等教育機関として、2021・22年度はSDGsをテーマに、数多くの地域・企業連携を行っている。

2019年に、さいたま市（「SDGs未来都市宣言」を行い、2021年に「SDGs未来都市」に選定された）と包括連携協定を結ぶとともに、さいたま市の12大学の加盟する「大学コンソーシアムさいたま」や、市を拠点に活動する200企業・団体の参加する「さいたま市CS・SDGsパートナーズ」に参加している。

その中で、本学の主な専門領域であるSDGs「健康・食・栄養」分野の以下の事業に参加している。

1) さいたま市環境局との連携（大学コンソーシアムさいたま）

さいたま市環境局資源循環推進部の主催している「チームEat All」活動に毎年参加している。2021年度は、食品ロス啓発動画「食品ロス削減対策ミッションを体験しよう！」とヘルスフードサイエンス学科主催の「食のアイデアコンテスト」が連携した。

2) 大学コンソーシアムとの連携事業 学生政策提案フォーラム

学生がさいたま市へ政策提案を行う「学生政策提案フォーラム in さいたま」には例年本学が参加しており、第8回では最優秀賞を獲得している。2021年度（第10回）の共通テーマはSDGsで、本学からは「遊休農地を利用した農業プログラム」「食品ロス削減について」をテーマに2チームが参加した。

3) 蓮田市「蓮田ブランド推進協議会」持続可能な伝統食づくり

蓮田ブランド推進協議会に参加し、持続可能な伝統食づくりを目指し、蓮田の郷土料理である呉汁（ごじる）を取り上げた「スープレシピコンテスト2020」にヘルスフードサイエンス学科の3人のレシピが選ばれた。

4) さいたま商工会議所との連携事業「さいたま健康増進プロジェクト88」事業

ヘルスフードサイエンス学科の学生がさいたま商工会議所と連携し、さいたま商工会会員店舗と「健幸テイクアウトメニュー」の共同開発を行い、2021年度は3つの事業所の各店舗にて期間限定で販売した。生活習慣と栄養状態の改善をテーマにしている。

5) さいたま市と企業と本学のコラボレーション【プラスチックゴミ削減】

さいたま市環境局および水道直結ウォーターサーバーの事業社と協定を締結し、ペットボトルなどの使い捨て容器を減らし、プラスチックごみの削減や環境意識の啓発を目的とした実証実験を実施した。

6) 蓮田市・蓮田市商工会と「防災・減災・災害対策等リスクマネジメント」の連携協力

蓮田市・蓮田市商工会・本学の三者における「防災・減災・災害対策等リスクマネジメントの連携協力に関する協定」を締結（2021年3月）。災害に強い街づくりを目指して「防災・減災・災害対策等リスクマネジメント協議会」を発足し、2022年度「防災まちづくり研修：SDGs de 地方創生」「逆境で負けないレジリエンスを高める」「避難時の食品ロス削減」などをテーマに地域とともにセミナー・研修会を開催する。